

2021年度 第3回 理事会発言録

1、開催日時 2021年7月29日(木曜日) 18:10 ~ 20:10

1、開催場所 医学部学生支援センター2号棟2F

1、役員出欠

<input type="radio"/>	浅田 晴大	<input type="radio"/>	石塚 哉史	<input type="radio"/>	一條 健司	<input type="radio"/>	尾崎 名津子
<input type="radio"/>	小野 譲暉	<input type="radio"/>	小原 桃々	<input type="radio"/>	上遠野 泰	<input type="radio"/>	北澤 祐人
<input type="radio"/>	小枝 周平		小村 晃		佐々木 里緒		柴田 絢
	島田 透		鈴木 愛理	<input type="radio"/>	瀧野 佑子	<input type="radio"/>	陳 暁帥
<input type="radio"/>	東藤 多輝	<input type="radio"/>	飛田 尚人	<input type="radio"/>	永瀬 範明	<input type="radio"/>	成田 拓未
<input type="radio"/>	成田 茉広	<input type="radio"/>	藤田 真由	<input type="radio"/>	本多 和茂	<input type="radio"/>	松島 弘樹
<input type="radio"/>	松橋 天太	<input type="radio"/>	松本 雄大	<input type="radio"/>	三浦 茉結花		森田 直文
<input type="radio"/>	山田 史生			以上、出席理事			23名
	今村 咲紀		小川 裕香子	<input type="radio"/>	柏川 さくら	<input type="radio"/>	加藤 恵吉
<input type="radio"/>	奈良岡 伸		三上 徹	以上、出席監事			3名
<input type="radio"/>	芹田 美穂子	<input type="radio"/>	三浦 貴司		成田 明夫	<input type="radio"/>	野々村 佳織
<input type="radio"/>	高橋 遥	<input type="radio"/>	山田 彰吾	以上、出席オブザーバー			5名

(順不同)

1、発言内容 (□:役員による発言、■:生協職員による発言)

●理事会<協議事項>

第1号議案 学生の生活実態とコロナ禍(後)の弘大生協について

【環境】

■ 空きコマの過ごし方について

ほぼ自宅過ごす。90分あれば自宅に帰る。暑くなってからはラウンジや講義室にいることもあるが、移動が苦にならない季節は家に帰る。暇をつぶすなら家が一番いい。充電を気にする必要がない、周りを気にしないでいい。

放課後は何もないとすぐ帰宅することが多い。サリジェで夕食を購入して帰宅することもしばしばある。

人文サロンにことがある。

食堂の利用は友達とまとまってだったが、一人で利用することが多くなった。ただ、もともとできていたグループがあればお昼はそのグループで行くかも。

広い、コンセントを使用できるという理由から、図書館の使用動機が増えている。

食堂にまとまっていくという印象がない。食堂は話をする場所ではない、食事の場所。

■ サロンなどの利用人数が増えている印象はあるか。

理工のラウンジに人はいる。

人文サロンは、確かに多い。多すぎる?と思う時もある。

農生もお弁当を買って食べている人をよく見かける。飲食ができる空きスペースに学生がいるような印象。

■ 食堂の利用について

給水機の復活希望。

ドレッシングを復活してほしい。

スコーラムのサラダを復活して欲しい。自由盛りでなくてもいい。

食堂でポテトを出して欲しい。

軽食みたいなものがない。軽く頼めるものがあつたほうがいい。

- そこでしか食べられない間食できるものがあるといいのではないか。
- チャオカフェの復活希望。
- 充電できるカフェがあると良いのではないか。
- スコーラム通常営業後、カフェにしてはどうか。(1ドリンク 200円とか)
- 夏休みの過ごし方について
- 自動車学校に通学している大学が起点になることが多いと思うので、昼生協に寄るのではないか。
- 大学のWiFiを使用するために来ると思う。図書館とか。
- 寮生の友達が8月後半に集中講義があるので、生協営業して欲しいと言っていた。
- 後期以降の予想
- 大きな変化はないのではないか。

【健康】

- 空きコマや放課後の居場所として、食堂を利用してもらうには。
- 空きコマは、自宅に帰っている人が多い。空きコマが少ない。
- 1コマだけ空いている時はどうしているか。
- お昼が続いていけば、一旦家に帰る。
- 空きコマはあまりない。昼は食堂を利用する。
- 食堂利用人数を2019年と比較すると、昼はほぼ同じか100人少なく、夜は多い。減っているのは13-17時。思い当たる要因やアドバイスはないか。
- 前は衝立がなかったなので、友達と話をしたりしていた。図書館はコンセントがある。上級生は研究室に行く。マナーを考えると昼食後に食堂に残りにくい。
- 空いていけば自宅に帰って、また学校に行く。2コマ空きの時は家に帰る。
- スコーラムは空いているスペースを利用できるか利用するか。
- ミールカードを持っていないというのもある、行かない。
- 部活・サークルの状況は。
- 複数で話ができる状況になっていない、大学から通達が出ている。
- 図書館にコンセントがある。食堂にコンセントがあれば利用するか。
- 厳しいと思う。食堂ではグループであるレポートをしゅしゅやるくらい。一人で勉強するとなると、うるさいし、暑い。勉強に快適な場所は図書館という概念。
- アクティブラーニングスペースが閉まっている。空いていたら余計に食堂にはいかない。
- 13-17時は食堂に行ったら、空けて座るようになっていく。ちょっとでも混んでいるように感じてしまう。食事はコンビニで済ませる。13-17時に利用者が集まるともっと混んでいると感じて、離れていくのではないか。
- 学生としては食事を取る場として安全性を求めている。間に集客するよりはピーク時にしっかり安全にする方が学生は来やすい。
- グループで話し合っ報告を作ることは？
- あってもTeamsかLINEでやってしまう。まれに衝立がない部分に集まっている。
- 食堂を利用してもらうためにはコロナの心配がないように、というのが一番のようだ。
- いいと思う。食堂を勉強で使用する場所、別の目的で集客するのは少し違うのではないか。勉強するから食堂に行こうとは思わない。
- 混雑時はコンビニで買ったものが食べられない。13-17時はコンビニやチャオで買ったものを以前は食べていた。
- 夏休みの過ごし方について。大学には来るか？生協に期待することは？
- 図書館で勉強する予定。SHAREAの営業時間を延ばして欲しい。
- 夏休みも食堂を中間閉店で営業する。土曜日の夜は閉める予定。困るか。
- 夏休みの土日は講義がないので、閉まっても問題はないと思う。
- 学生は帰省する。お得な切符などやっていたか？今年もやるのか？
- 初めて切符を買う人もいるので、例年は買い方などをアドバイスしていた。特別な体制ではやらない。全国では旅行事業をやめる大学生協もある。
- コロナが収まること。オリンピックやっているのだから。

- レンジアップだけで食べられるものがあるとう嬉しい。日曜日もミールカードを利用できたら嬉しい。
- コロナの心配がなくなったらやりたいことは？夏休みに限らず。
- コロナ後の想像がしにくい。会食の制限の緩和。
- いろんな制限がなくなること。マスク外す。4人以上だと集まらない。
- 来年の新生は？
- 感染者次第。今日は全国で1万人を超えた。
- 冷凍食品は欲しい。研究室で食べたい。一品料理だけでなく、宅配コープのようなワンプレートレンジアップ
- いろんな種類がある。焼きおにぎりやたこ焼きなど。
- 食べたいものは？
- ワンプレート
- ドリアは500円すると冷凍なら食べない。

【社会】

- 空きコマ、放課後の過ごし方について
- コマ数の間が開かないようにしている。
- 1年生の時は食堂にいた。去年使えなかったので「食堂で空きコマを過ごす」という考えがないのではないか。
- 友達と話をしたいので、図書館を利用しない。
- 食堂が入りづらい。SHAREA側から入れないイメージ。
- 総合教育棟 情報処理演習室 どの時間に空いているか貼り出ししている。
- コロナが気になって、自分一人離れて入れる場所ということで演習室とか図書館を選んでいる？
- 図書館が新しくなったから？充電できるから？
- 図書館ん違できなくて、食堂でできることをやれば、食堂に人が戻ってくるのではないか。展示会、お話し機器が触れる、プロジェクターがぶら下がっている。
- 手軽さ、集まりやすい。1年生がそれを体験していない。食堂で楽しそうにしている様子を動画公開するとか。
- 自ら発信！もっと使っていいよ、ぜひ使ってくださいね。
- サークルは総合教育棟の部屋を借りている。
- 食堂で密にならなくても学生のミーティングができるとどうか。
- 食堂使ったらポイントつくよ、時間でポイントつくよ、とか。
- 夏休みの過ごし方。
- 2週間程度帰省する。1年生はもっと長く帰省するのかな。
- 大学の実習、集中講義ですべて授業がある。
- 去年はコロナだから、逆に帰りっぱなしの人も多かった。
- 院生は夏休み関係なく大学に行く。お盆くらいは休めるかな。
- 研究室は、人がいる。
- 店舗の予約制（行く予定連絡）にしてはどうか。可視化型予約表。予約した人に価格メリットなど。
- スクランブル交差点みたいに常時ビデオ。サリジェの前LIVE映像。

【全体協議】

- SHAREA店では書籍を扱っているが、書籍のディスプレイは必要なのか。
- 本が全くないのはゼミなどの運営上困る。月刊の文芸誌は購入している。今の学生は、雑誌を購入するのか。置いていて欲しい本があまりなく、選書方法が気になる。
- 書籍はオンラインで購入することが多い。専門分野以外のものに出会うことができる「出会いの場」になるのではないかと。全部電子パネルにしてはどうか。
- 漫画コーナーはよく行くが、常に人がいるイメージ。まとめ買いセールなどをやっている。文庫本や専門書は人が少ない。文具コーナーが縮小されている気がする。本がなくなるのは寂しい。
- 漫画コーナーは行くけど他のコーナーは「理系の～」などという本があれば購入するかもしれない。「出会いの場」という意見もあったが「おもしろそう」と思えば購入する。

- 出会いの場としては弱い。
- SHAREA 店として、購買の棚 6 本、書籍の棚 8 本減らした。とある書店で、本のスペースの脇にイベントができるスペースを作っているところがあり、そういうことができないかと思っている。在庫も 800 万円ほど減らしている。イベントコーナーやカフェなどできないか、というのは考えている。女性向けの雑誌は月刊または隔月になっているので、供給は半分くらいになっている。文庫本等は昨年比で 1 割、2 割減少している。教員を対象とした専門書を揃えるより、先生が学生に読んで欲しい本、全国の学生が読んでいる本を選ぶようにしている。こんな分類の本を置くといいというのがあれば教えて欲しい。

●報告事項

- 1 弘大生協 8.5 次中期計画について
- 2 大学生協「再生」討議について
 - 学生は今後どうなるのか。学生へのデメリットはないのか。わかりやすい説明が必要ではないか。
 - 店舗でできていた手続きができなくなる可能性がある。
 - 学生が理解できる言葉で説明して欲しい。
 - 我々の手の届かないところで話が動いている。弘大生協として無関心でいることはできない。情報は伝えていく。
- 3 理事会小委員会活動の検討状況と学生委員会との連携について
- 4 食堂メニュー価格改定の宣伝状況
- 5 7-9 月の交流会スケジュール
- 6 学生組織活動報告
- 7 新型コロナウイルス関連
- 8 6 月単月と累計経営報告、客数報告
- 9 学生総合共済の給付状況
- 10 大学関係
- 11 労組関係
- 12 理事会・常務理事会 議事録 発言録
- 13 経過報告

1、3～13について、特に発言はなかった。

以上